

平成15年度地域冷暖房技術研修会報告〈東京〉

平成15年9月25日、26日に当協会主催、(社)日本熱供給事業協会・(社)空気調和・衛生工学会の協賛により、第9回地域冷暖房技術研修会が第1日目東京新宿センタービル52階の大成建設大ホールで、第2日目は(1)汐留北地区地域冷暖房施設(2)永田町二丁目地区地域冷暖房施設2箇所のプラント施設見学を行いました。

地球温暖化、ヒートアイランド現象などに対応すべき「都市生活環境の向上」「エネルギーの有効活用」など新しい価値を付加しながら地域冷暖房は、21世紀の都市基盤施設となっております。

そのため今回は新しい試みとして

第1日目午前中のパネルディスカッション『地域冷暖房の現況と将来展望』から始まり、午後は第1講が当協会が昨年発行した『地域冷暖房技術手引書』の改訂新版第2編の内容に基づいて『地域冷暖房システムの計画・設計』第2講は『地域冷暖房の省エネルギー性、環境性、経済性検討調査』の調査結果を解説。地域冷暖房の効果を実態調査から定量的に分析した報告は少なく、貴重な報告となっております。

第3講の『地域冷暖房のリニューアルにおける技術的課題』は当協会技術委員会分科会で検討中の中間報告。

当日は当協会員、熱供給事業協会員、学生を含めて97名の参加者があり、終日熱心に聴講と施設見学の技術研修会を終えましたので報告いたします。

なお今回より地域冷暖房技術研修会は(社)空気調和・衛生工学会のSHASE-CPD(設備技術者継続能力開発)システムのポイントとなります。

第1日目

講義内容		講師
開催挨拶	新日本空調	鈴木 規安 技術委員長
ご挨拶	大成建設	萩原 弘道 専務
I. パネルディスカッション		
『地域冷暖房システムの現況と将来展望』～技術的課題を主として～		
	司会: 大阪大学教授	水野 稔
	パネラー: エネルギーアドバンス	長屋 勝
	東京都市サービス	立田 恒彦
	みなとみらい21熱供給	大脇 悟
	日本設計	佐藤 信孝
II. 地域冷暖房システムの計画・設計		
1. 計画・設計その1	日建設計	布施 正人
2. 計画・設計その2	東京ガス	菅野 洋一 技術委員
III. 地域冷暖房の省エネ性・経済性・環境性	日本環境技研	糸川 文崇
IV. 地域冷暖房のリニューアルにおける技術的課題	高砂熱学工業	岡村 明彦 技術委員
V. 汐留北地区DHCの概要	汐留アーバンエネルギー	杉原 基芳
VI. 山王パークタワー・永田町二丁目DHCの概要	三菱地所設計	堀 俊博



会場風景



パネルディスカッション

 第2日目

講義内容

-

講師

汐留北地区DHC施設見学

汐留アーバンエネルギー

山王パークタワー・永田町二丁目DHC施設見学

山王熱供給



汐留北地区DHC施設見学



山王パークタワー・永田町二丁目DHC施設見学